

健康 さがみはら

発行 一般社団法人 相模原市医師会

明けましておめでとうございます。今年も皆さまにとって健やかな一年でありますようお祈り申し上げます。

2026年最初のテーマは、糖尿病と目薬についてです。身近なテーマでも意外と知らないことはあるものです。是非この機会にご一読頂けますと幸いです。



芦ノ湖に浮かぶ「平和の鳥居」。
背景に富士山や山並みが広がる光景はまさに絶景です。 平尾 隆

相模原市長 本村 賢太郎



市民の皆さまにおかれましては、
希望に満ちた、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

昨年の年末年始はインフルエンザの流行も重なり、救急医療体制がひっ迫した中、市民の皆さまには、生活の様々な場面における感染予防対策の実施に、ご理解、ご協力をいただき感謝申し上げますとともに、市民の命と健康を守るために日夜、献身的に取り組まれる医療関係者の皆さまに、心より敬意を表します。

本市では、市民の皆さまの医療・健康を取り巻く状況の変化を受け、市健康づくり推進条例、市保健医療計画に基づき「さがみはら街ぐるみ減塩プロジェクト」を開始し、高血圧の予防を進めるなど、市民が健康的に暮らせるまちづくりに取り組んでおります。

また、すべての市民の皆さまが安心して医療を受け続けられるよう健康に関する相談ができ、日常的な病気やけがの治療、必要に応じて専門の医療機関を紹介してもらえるかかりつけ医を持つなど、市民の皆さまの「上手な医療のかかり方」を引き続き推進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

これからも、市民の皆さまに愛され続ける「幸せ色あふれる相模原」の実現に向け、創立70周年を迎えられた市医師会をはじめ、医療関係団体の皆さまと連携し、健康づくりや医療体制の確保に取り組んでまいります。

新しい年が希望に満ち溢れる一年となりますことを、心よりお祈り申し上げます、年頭のごあいさつとさせていただきます。

一般社団法人相模原市医師会 会長 細田 稔



明けましておめでとうございます。

市民の皆さまには、清々しい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より本紙「健康さがみはら」をご愛読いただき誠にありがとうございます。

これまで本紙では、健康寿命の延伸や予防医療の普及、ワクチン接種や感染症対策、救急・災害時の対応、歯の健康や薬の適正利用などをテーマに取り上げてまいりました。こうした正しい情報をお届けすることで、市民の皆さまが日常生活の中で健康に気を配り、病気の予防や早めの受診に役立てていただければ幸いです。新しい一年も、皆さまの健康を支える紙面づくりに努めてまいりますので、引き続きご愛読くださいますようお願い申し上げます。

私ども相模原市医師会は、昨年に創立70周年という節目を迎えました。これまで、休日・夜間の急病診療所をはじめ、各種がん検診や特定健診、乳幼児健診、学校保健、在宅ケア対策、訪問看護ステーションの運営など、地域の医療・保健・福祉分野における様々な事業を推進してまいりました。

しかしながら、医療を取り巻く環境は大きく変化しており、新興感染症対策・大規模災害時医療体制の整備、医療DXの推進など対応すべき課題は幅広く、複雑化しています。引き続き行政・医療関係団体と連携を図りつつ、会員一丸となり皆さまの健康と安心を守るため尽力していく所存でございます。

最後に、本年が市民の皆さまにとって健やかで希望に満ちた一年になりますことを心からお祈りし、新年のあいさつとさせていただきます。

